

事業者向け 放課後等デイサービス自己評価結果

	チェック項目	はい	どちらでもない	いいえ	改善目標、工夫している点など
1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか		2	2	
2	職員の配置数は適切であるか		2	2	・日によってボランティアの方に協力をいただいている。
3	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	1	1	2	
4	業務改善を進めるためのPDCAサイクルに、広く職員が参画しているか		1	3	
5	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	1	3		
6	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか		1	3	・集計次第公表の予定である。
7	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか			4	
8	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	1	2	1	・法人内部で研修の機会はあるものの、時間の都合上参加できていない。 ・研修の機会を増やして欲しい。
9	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析し	1	2	1	・成長により変化をしていく中で、アセスメントは契約時の際にしかしっかりとっておらず、その

	た上で放課後等デイサービス計画を作成しているか				都度情報を得ているのが現状。
1 0	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか		2	2	
1 1	活動プログラムの立案をチームで行っているか	1	1	2	<ul style="list-style-type: none"> <li>・全員での立案ができていない。</li> <li>・職員会議等で皆で決めたい。</li> </ul>
1 2	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	1	2	1	<ul style="list-style-type: none"> <li>・日によってはほぼ固定化されている。</li> </ul>
1 3	平日、休日、長期休暇に応じて、課題を決め細やかに設定して支援しているか		2	2	
1 4	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせて放課後等デイサービス計画を作成しているか	1		3	<ul style="list-style-type: none"> <li>・個別活動の対象はほぼ決まっているのが現状である。</li> </ul>
1 5	支援開始前には職員間で必ず打ち合わせをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	2	1	1	<ul style="list-style-type: none"> <li>・一部の職員に伝わっていないときがある。</li> </ul>
1 6	支援終了後には、職員間で必ず打ち合わせをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気づいた点等を共有しているか。		3	1	<ul style="list-style-type: none"> <li>・話し合いを行っている。</li> <li>・送りに出ている人もおり、時間として設定できていない。</li> <li>・その場にいる職員のための共有で、全員での共有はできていない。</li> </ul>

17	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	2	2		・記録の記入の内容が人によって曖昧であり、改善にはつながっていない。
18	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	2		2	・6ヶ月に一度。
19	ガイドラインの総則に基本活動を複数組み合わせさせて支援をおこなっているか	3	1		
20	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	2		2	
21	学校との情報共有（年間計画、行事予定、子どもの下校時刻の確認等）連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか	1	3		・学校と直接というわけではなく、保護者を通じて情報を得ている。 ・学校側から情報を得る事はない。
22	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか		1	3	・医ケアの受け入れなし。
23	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定子ども園、児童発達支援事業所との間で情報共有と相互理解に努めているか		2	2	
24	学校を卒業し、放課後等デイサービス	1	3		・自分の関わっている中では今年度が初の卒業にな

	事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか				るので経験がない。
25	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機会と連携し、助言や研修を受けているか		2	2	
26	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	1	1	2	・1年に2回実施している。
27	(地域自立支援)協議会等へ積極的に参加しているか	3	1		
28	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達状況や課題について共通理解を持っているか	2	2		・意図が伝わりづらい点もある。
29	保護者の対応力の向上を図る観点から、ペアレントトレーニング等の支援を行っているか		1	3	
30	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	1	1	2	・契約時に説明をしている。
31	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	2	2		・相談が介入している事が多い。
32	父母の会の活動を支援したり、保護者		2	2	・保護者会は保護者の意向によりなくなりました。

	会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか				
33	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	1	3		・対象にはしっかりとした対応をしているが、全保護者には中々周知できていない。
34	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	4			・連絡網は作成しているが、うまく機能するのか不明。
35	個人情報に十分注意しているか	4			
36	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	2	2		
37	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか			4	・法人で考えればそうであるが。
38	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	2	2		
39	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練をおこなっているか	4			
40	虐待を防止するため、職員の研修機会	1	1	2	

	を確保する等、適切な対応をしているか				
4 1	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	4			<ul style="list-style-type: none"> <li>• 同意書も得ている。</li> <li>• 全職員には認知されていない。</li> </ul>
4 2	食物アレルギーのある子どもについて医師の指示書に基づく対応がされているか	1	2	1	<ul style="list-style-type: none"> <li>• アレルギーについては食べさせないで欲しいとアセスメント時に依頼されている。</li> <li>• 医師の指示書はない。</li> </ul>
4 3	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	2	2		